

特殊戦力個体統制方案

新工リー都 防衛補完計画





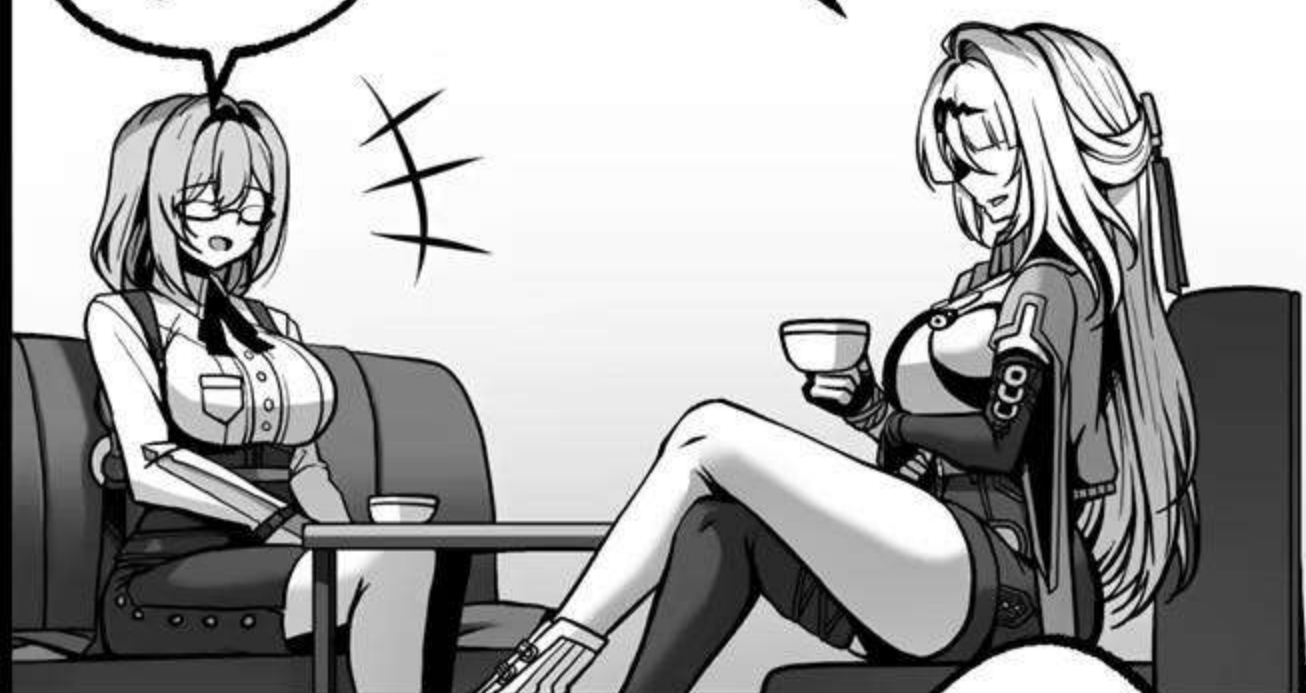
戦闘力測定だ
なんて
言いながら、
ずっと
待たせる
だけじゃない……!

初日から
これじゃ、
防衛軍も
ホント
デタラメだ……

でも、
あなたが
いてくれて
助かった。

三日間、
退屈せずに
済みそうだな。

ふふっ、
私としては、
こうして
お相手できる
機会をいただけて
光栄ですわ。



昨日までは
測定対象が
課長でしたので……

どうやら
測定器の
点検が
必要みたいです。

ふむ、
そうか……

お茶の
お味は
いかがですか？

ああ、
とてもいい。
香りが
入った。



それにしても
六課って、
そんなやり方で
仕事してるの？

初耳だな、
驚いた…

はい、
どうしても
課長の性格上…

まあ…
この前も…
うっ…!!

ビリッ

な、なんで…
頭が…

どうされました？

いや、
ちよつと…
目まいがして…

あ…

儀玄様に、
新しい世界を
お見せしたくて…

それなら
安心しました。

効果が
出てきましたね…

な、
なんだと？

がく
がく
がく

どういう
意味…？

少し…目を
閉じていただ
けですか？



次に目を
覚ました時には
きつと……

お気に召す
はずですわ。



あ、な……た……
お茶に
何を……!



あつ、
局長!
お越しでしたか!

うむ、
進捗はどうだ?



洗脳は現在、
32%まで
進行しております

ほお……

星見雅の
時と同様、
順調です。



ワイヤー……



く...うっ...

あ...♡

はい、
とても丈夫な
身体ですので...

身体開発の
方はどうだ？

負担が
大きい改造も、
問題なく
進行可能です。

お...♡
おっ...

ご要望の
嗜好に
合わせて
仕上げて
おきます。

こんなの...
見せるなあっ...!

終わり次第、
私の部屋に
運び込め。

はい、
承知しました。

あ...♡...!

や、めろっ...♡

楽しみだ。

だ、めだ...

ひゃり

ご苦労、
月城副課長。

君のおかげで、
容易く
手に入った。

ぎゅっ♡

ふっん…♡

はいっ…

嬉しい…
ありが…
とうございます♡

ふっん…♡

びくっ♡

おや…
撫でただけで
いって
しまったのか？

では、
完成まで
少し時間
があるし…

ご褒美をやろう。
私の部屋に
上がるがいい。

こんな
淫らな
身体で…
本当に
申し訳
ありません…♡

はいっ、
光栄です♡

戦闘力測定、
4時間目――

洗脳チップ、
調整完了。

そろそろ
身体開発に
移っても
よさそうだな。

あゝ……♡

びくっ

んん……♡

記憶……
思い出せ……
ない……

むぐっ♡

やめろ……
これ以上、
私の頭の中に……
入ってくるなっ……!!

身体が熱い……

俺はなぜ……
ここで……
こんな……

第四次
媚薬ガス、
投与します。

うっ……♡

母乳分泌の施術。

8時間後

シュー

シュー

シュー

シュー

ギイイイ

びく

尿道と
肛門の改造。

だめだ…
しっかりしろ…
自分が誰かを、
ずっと
心に刻むんだ…！

びく

びく

ギチ

ギチ

子宮の改造。

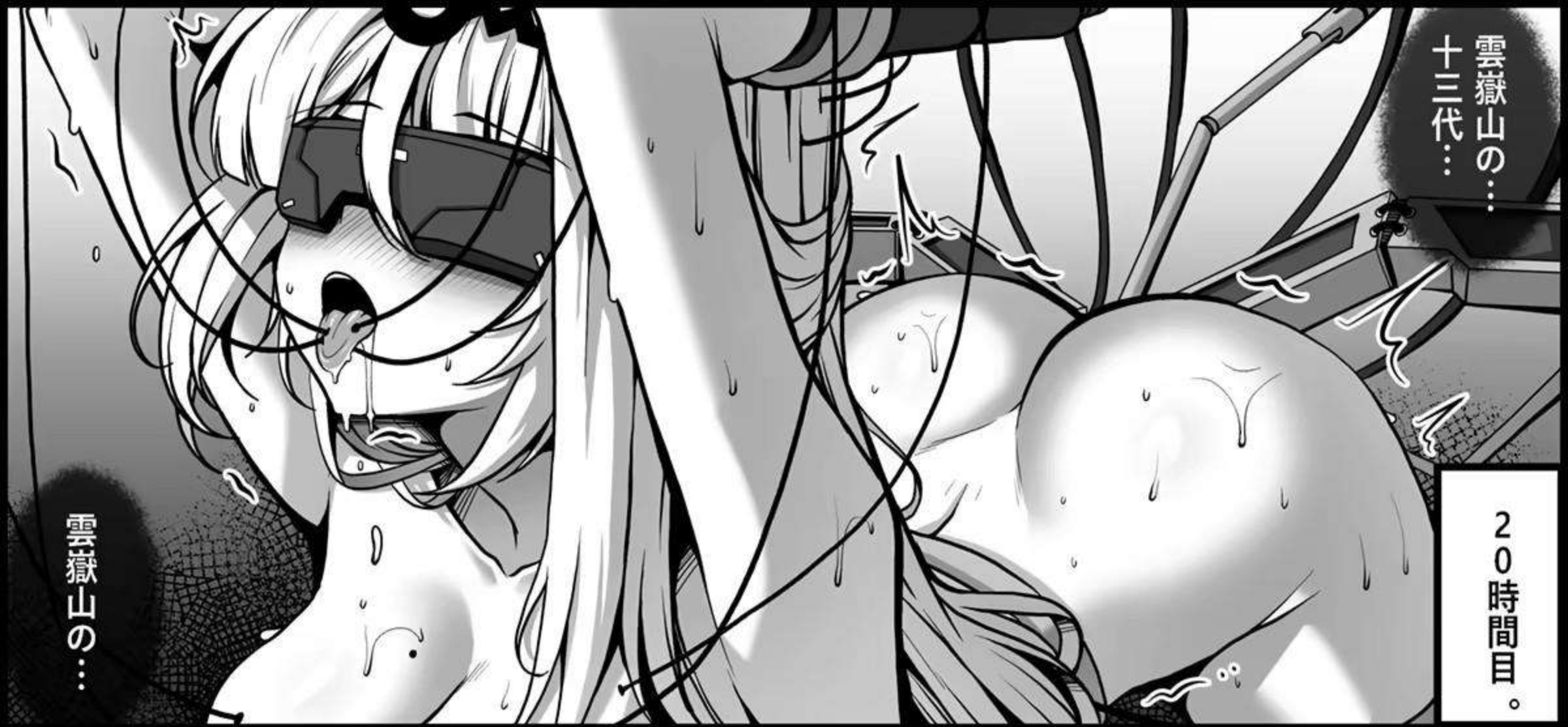
現在、80%まで
開発済みです。

ああ、
舌の改造も
進めておけ。

舌…で
ございますか？

そうだ、
局長の指示だ。

俺の名前は…
儀玄…



雲嶽山の…
十三代…

20時間目。

雲嶽山の…



雲嶽山…いや…
防衛…軍…

局長…
局長様の…



改造、
完了しました。

細部調整後、
洗脳関連の
記憶消去を
実施します。

24時間目、
戦闘力測定
一日目終了。

はあ…

はあ…

ふむ…
人格の設定は…

局長様の…
性…奴隷…



はぁ…♡

はぁ…♡

はぁ…♡

…

身体が…
熱い…

ふ…
ざけるな…

お前ら…
俺の身体に…
何を…

ふむ…
まだ不安定な
ようだな。

お、
来たか。
待っていたぞ。

はぁ…♡

私は…なぜ…
ここに…

では…
自己紹介を
してみたまえ？

こいつは…
一体…



うっ…!

すっ

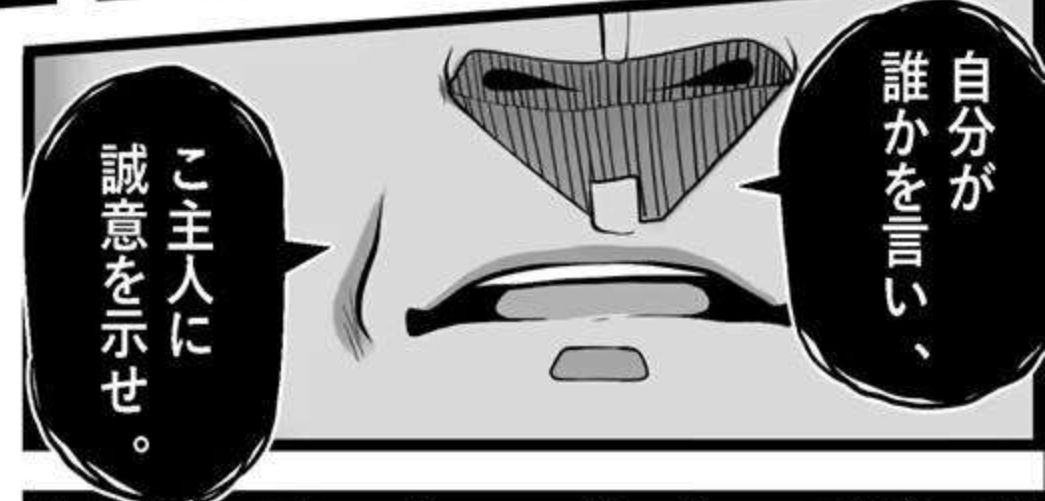
さあ…
では…



もう
一度聞こう、
「3号」

お前は誰だ?

ああ…

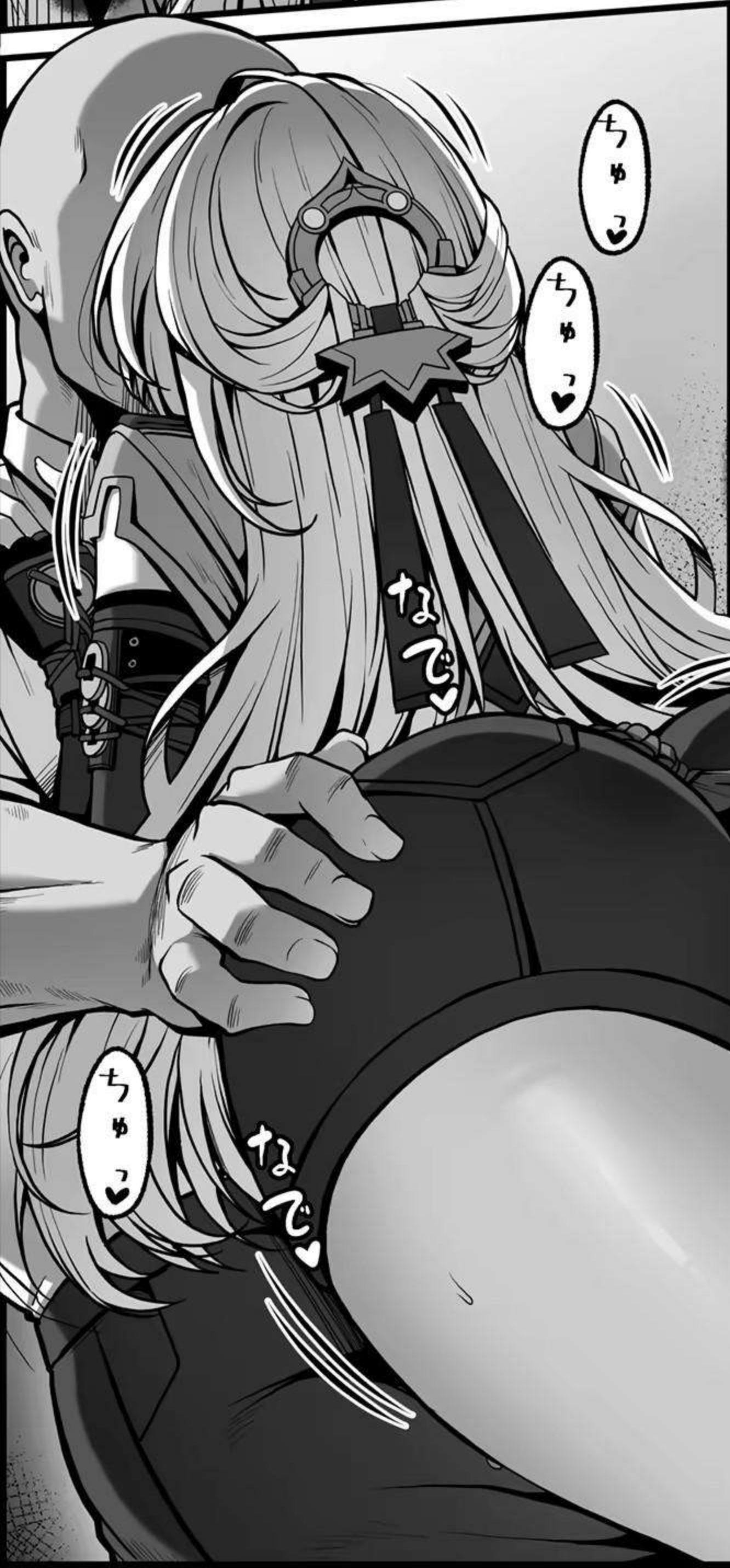


自分が
誰かを言い、

こ主人に
誠意を示せ。



そ…うだったな…



ちゅ♡

ちゅ♡

なで♡

ちゅ♡

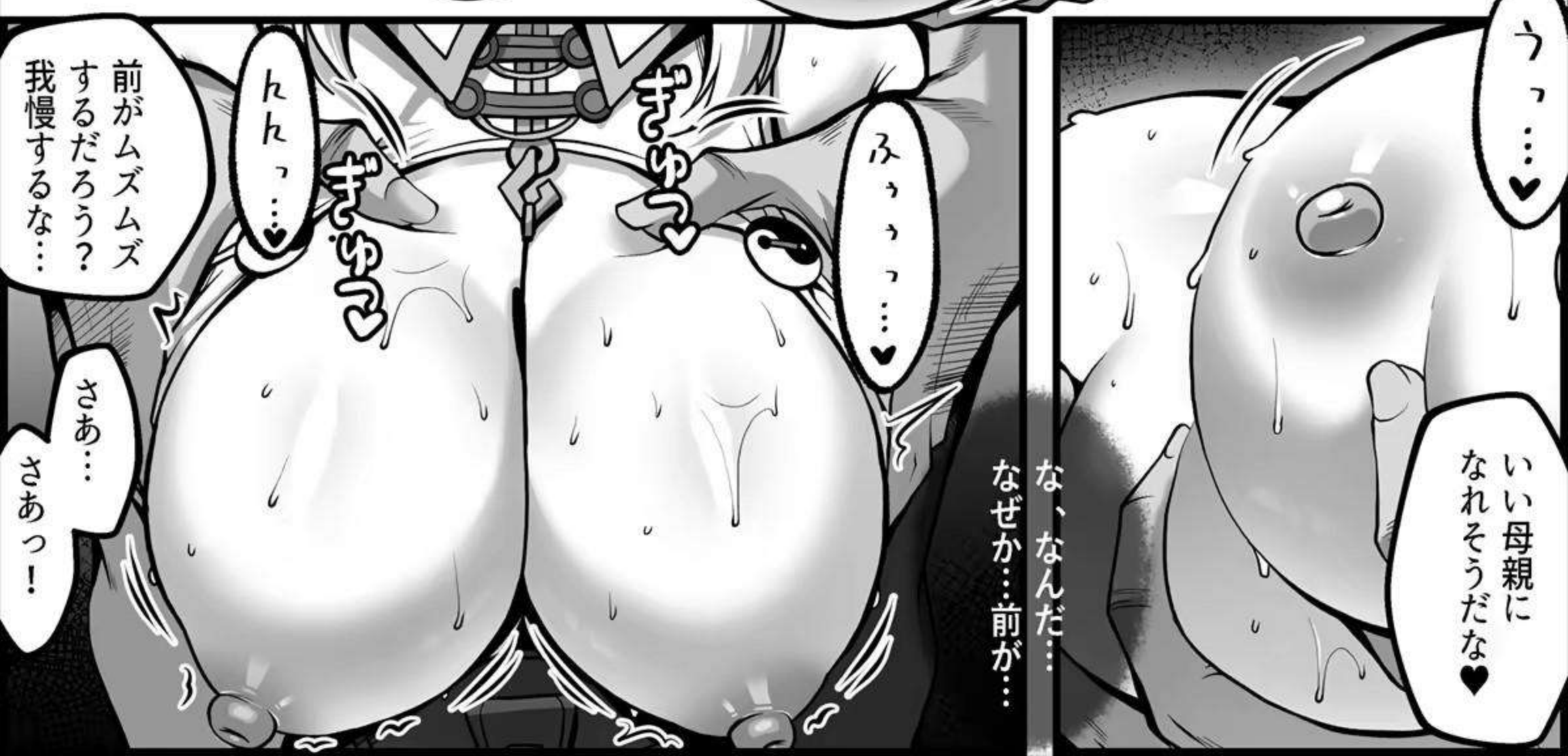
なで♡



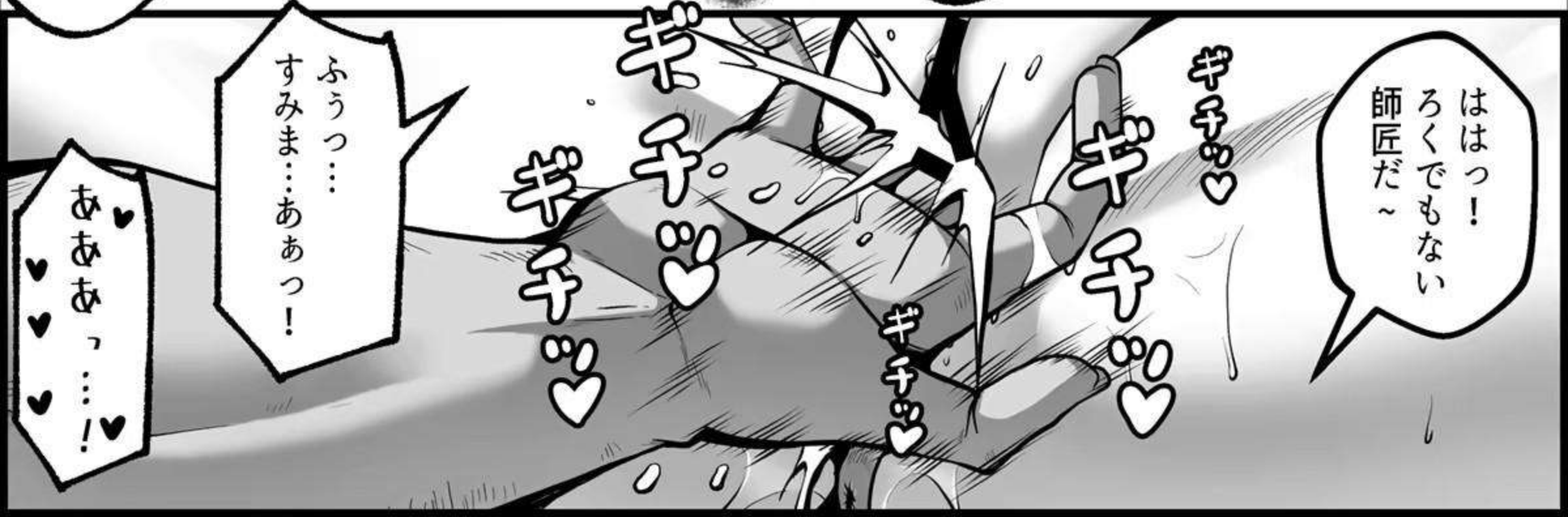
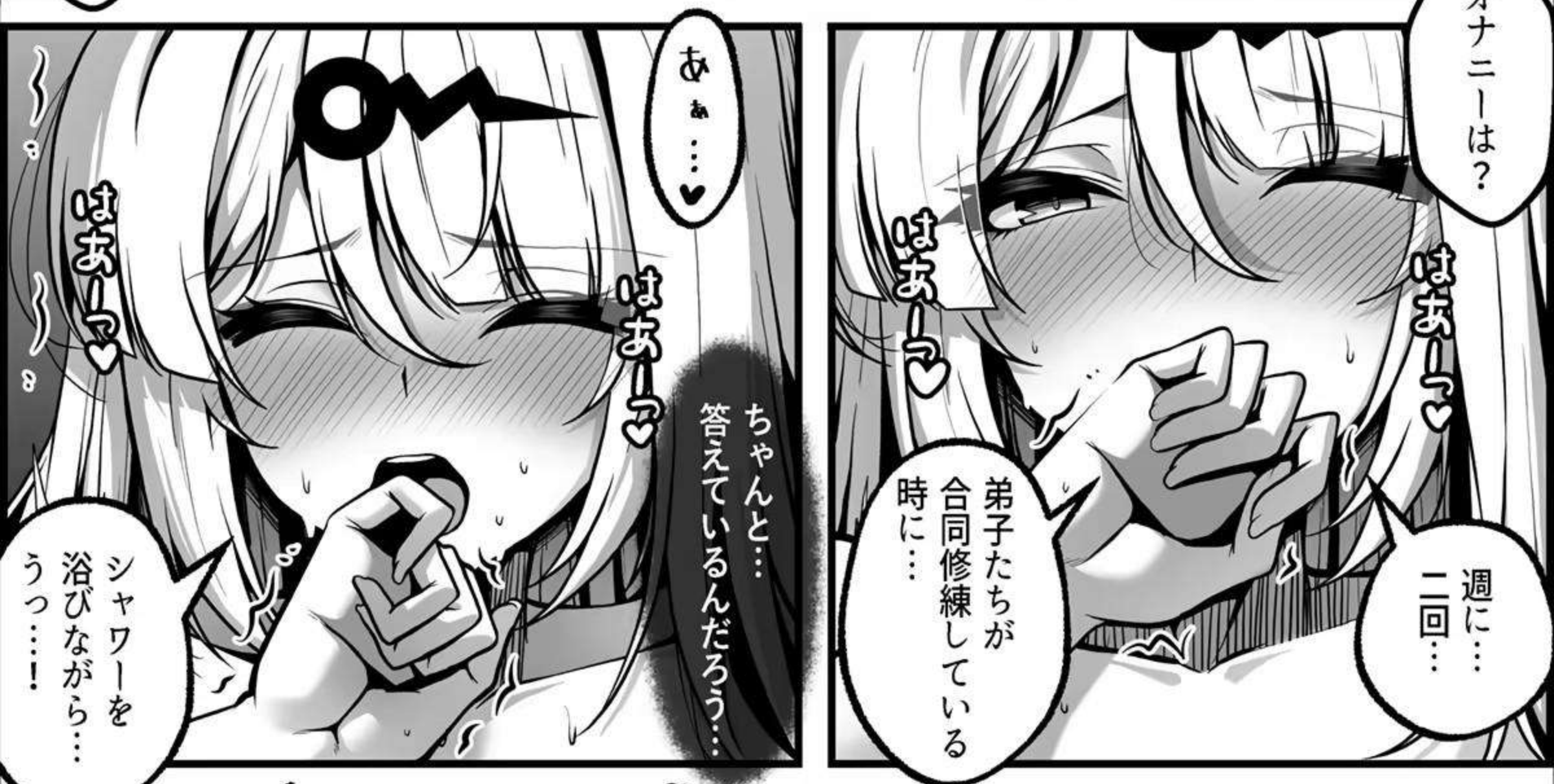
ちゅ♡

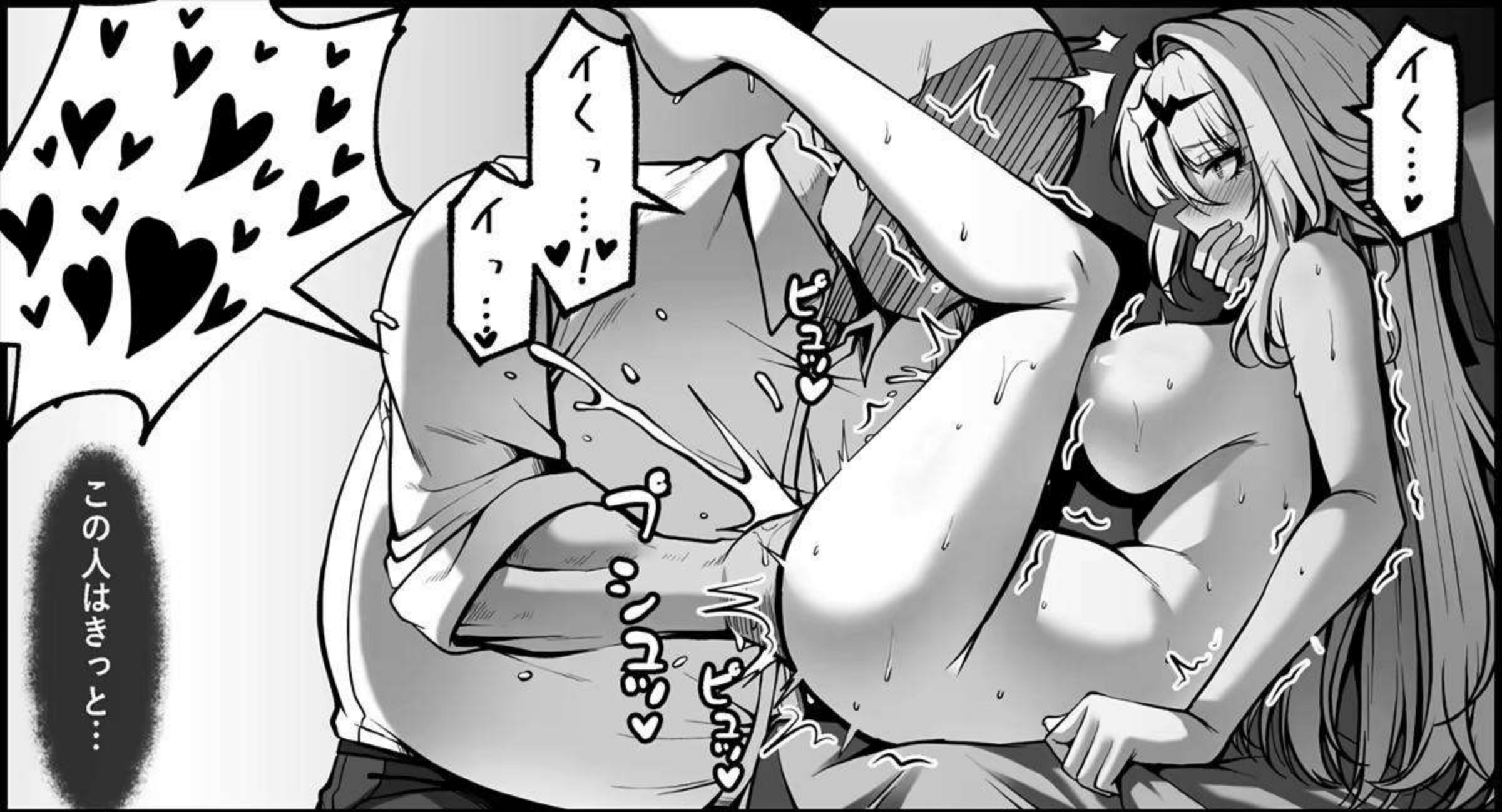
はい…
私は…
防衛軍の…

局長様専用の
性奴隷、
儀玄です…









局長様の…
専用の
種付け奴隷、
儀玄…

はあー♡

はあー♡

信頼できる…
方…だから…

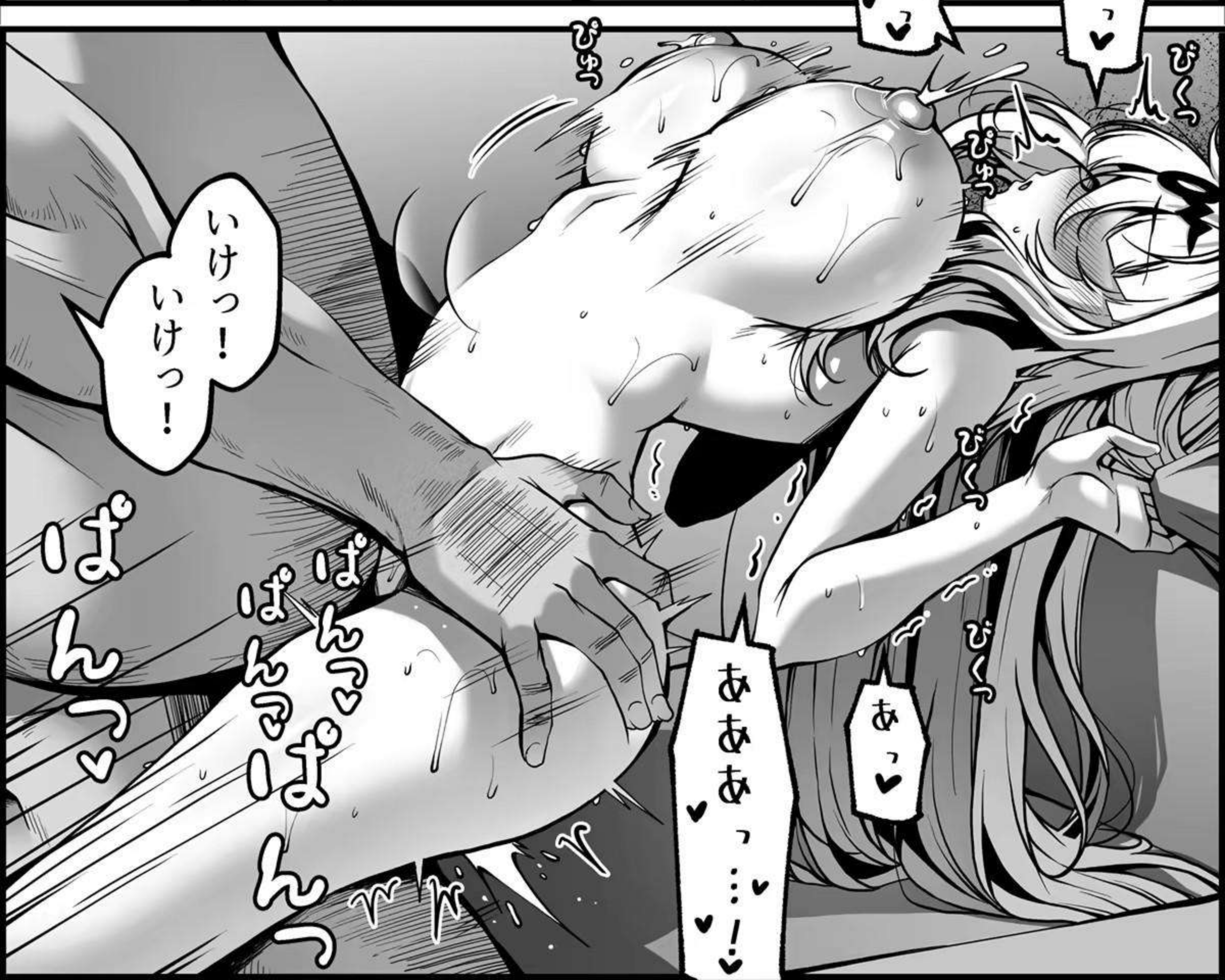
ご主人様に…
大切に守ってきた
処女を…
捧げます…

よくやった。

六課の時にも
そうだったが…

くっく





俺のチンポ、
気に入ったか？

あっ♡

あぁん♡

あぁっ♡

言わなくても
分かるな。

だが、
無駄にしては
もったいないぞ！

うん…♡

あっ♡

あん♡

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

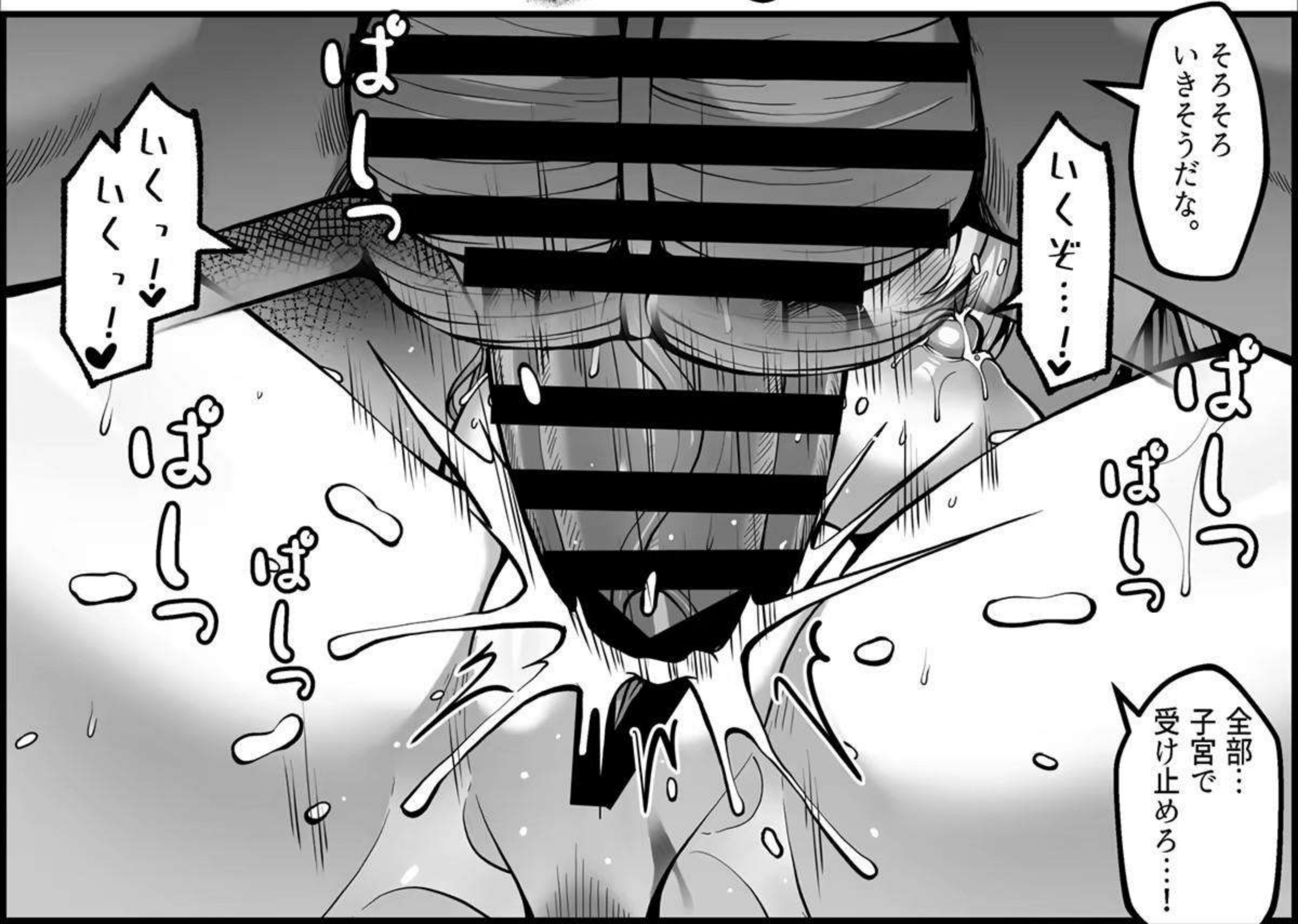
ぎゅ

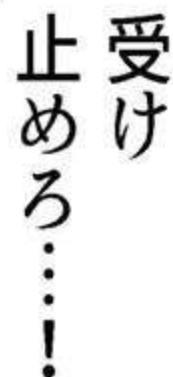
ぎゅ

ぎゅ

ちゅわん







はああああ…
最高だ、
君は…

ほえっ…

ちゅっ
ちゅっ

すっ…

ちゅっ

あ、ありが…
とう…すっ

うっ…

ふっん…

うん…
ふ…うん…

うん…

精液が
入ってくる
感覚を…
よく覚え
ておけ…

ぐるん…

ぐるん…

はは、
腰が抜けるほど
気に入ったのか？

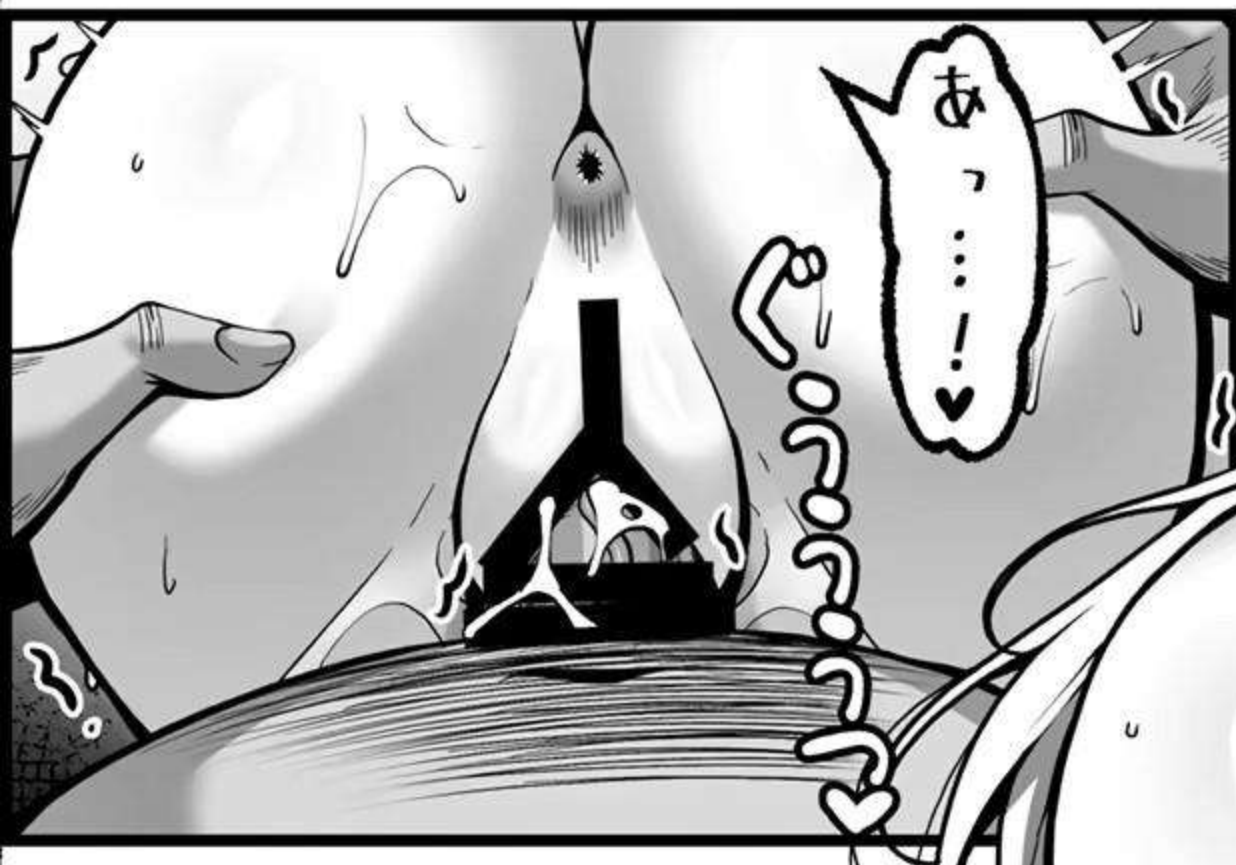
ほっ…

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ふっん…

はっ…





これで
三人目だが、
やるたびに
力が湧いてくる。

都市一つを
一瞬で
壊滅させる
ほどの
力を持つ…

ぱんっ♡

あん♡

ぱんっ♡

あん♡
あん♡

ぱんっ♡

政府機関
なんか
舐めて馬鹿に
してる
クソ女どもが

無力に
俺の下で
喘いでいる
姿は…

ああん♡

実に愉快で
高揚感さえ
感じる。

いくぞ…！

ぱんっ♡

あん♡

いくぞ…！
いくぞ…！

ぱんっ♡



いきそうか？

徹底的に
調教してやる。

ふぐっ？

いきながら、
この匂いと味を
しっかり
覚えておけ。

正気の時にも。

チンポの前には
我を失う、

これが、
お前の
主人の
匂いだ。
この匂いと
味も、
魂の奥まで
刻みつける。

うっん…♡

びくっ♡

うぐっ♡

うっ…♡

びくっ♡

びくっ♡

ぎーっ

ぎーっ

ぎーっ

ぎーっ

ぎーっ

俺好みの雌に
仕上げてやる。



戦闘力測定、
三日目。

ふう…

測定終了。

第5次データ収集、
完了しました。

お疲れさまでした、
儀玄様。

君こそ。

次の収集まで
調整が
必要だから、

しばらく
待機を
お願いします。

また待機？

申し訳ありません、
儀玄様の
出力が
強すぎて…

はあ…

答えろ、3号。

分かった、
待機しておこう。

はあ…

さっきから
同じこと
ばかり
繰り返して…

時間ばかり
無駄にしてる
気がする…

はっ♡

あっ♡

びゅ♡

あっ♡

何回いった？



5回…

5回…
いきまし…
たあつ…

ふっ♡

5分くらいは
我慢しろと
言ったのに

それすら
耐えられ
ないのか

うん…♡

ウ
ァ
ァ
ァ
ァ
ァ

弟子たちに
手本を見すべきなのに。

はっ…♡

も、
申し訳…
ありまつ…!!

いけないよな？

おおっ♡

ぽん♡

ぽん♡

うおっ…♡

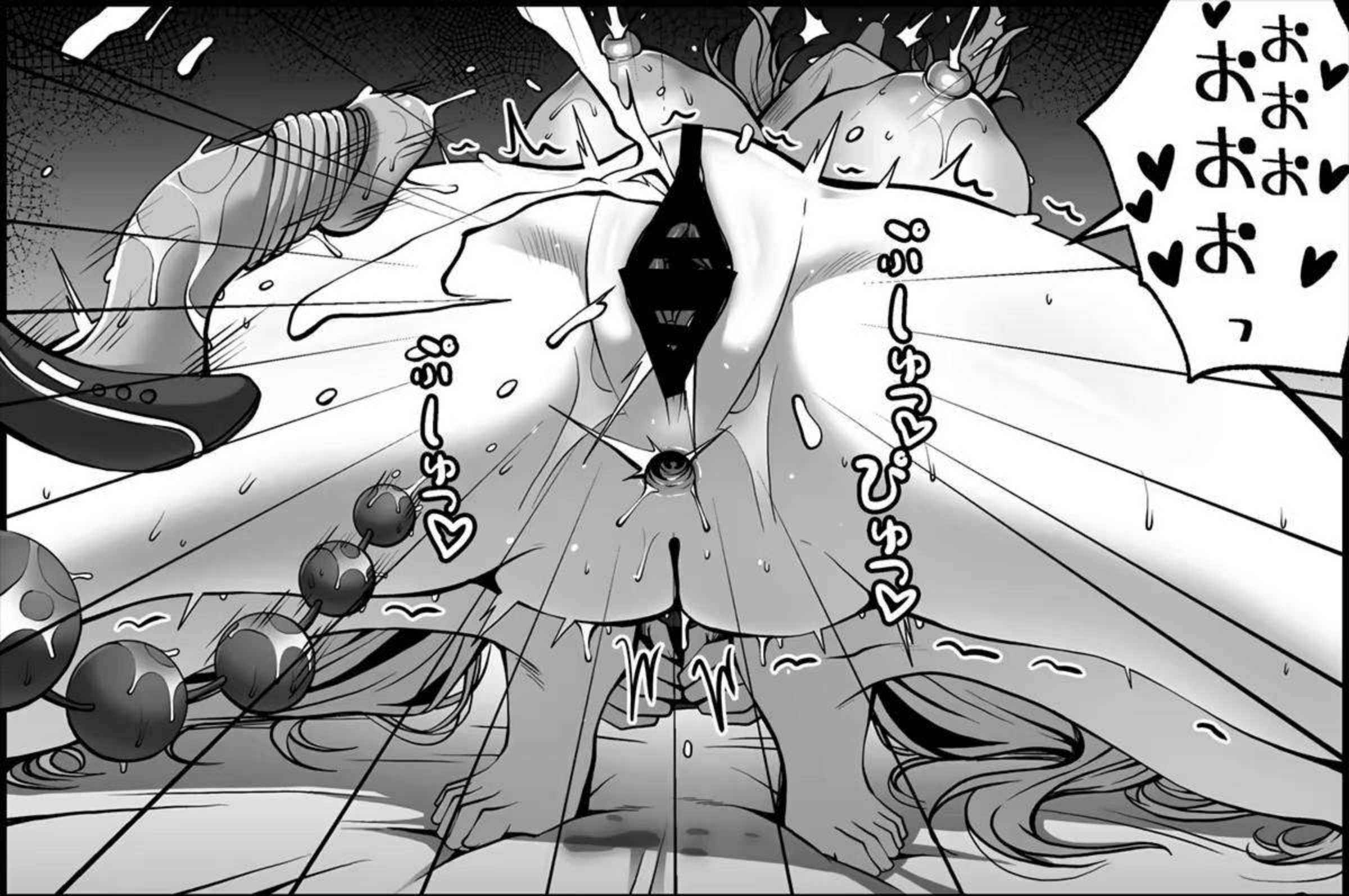
ぽん♡

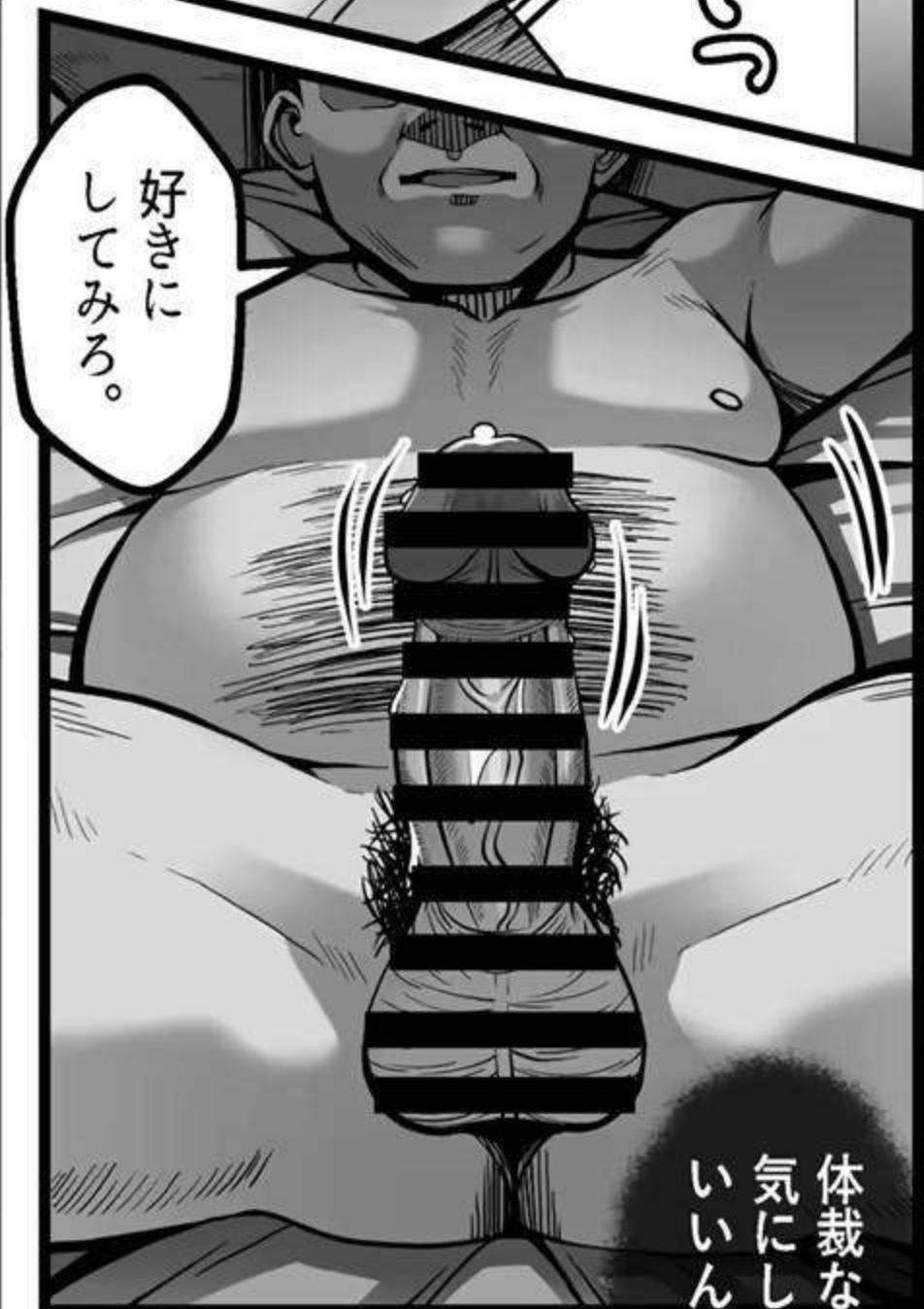
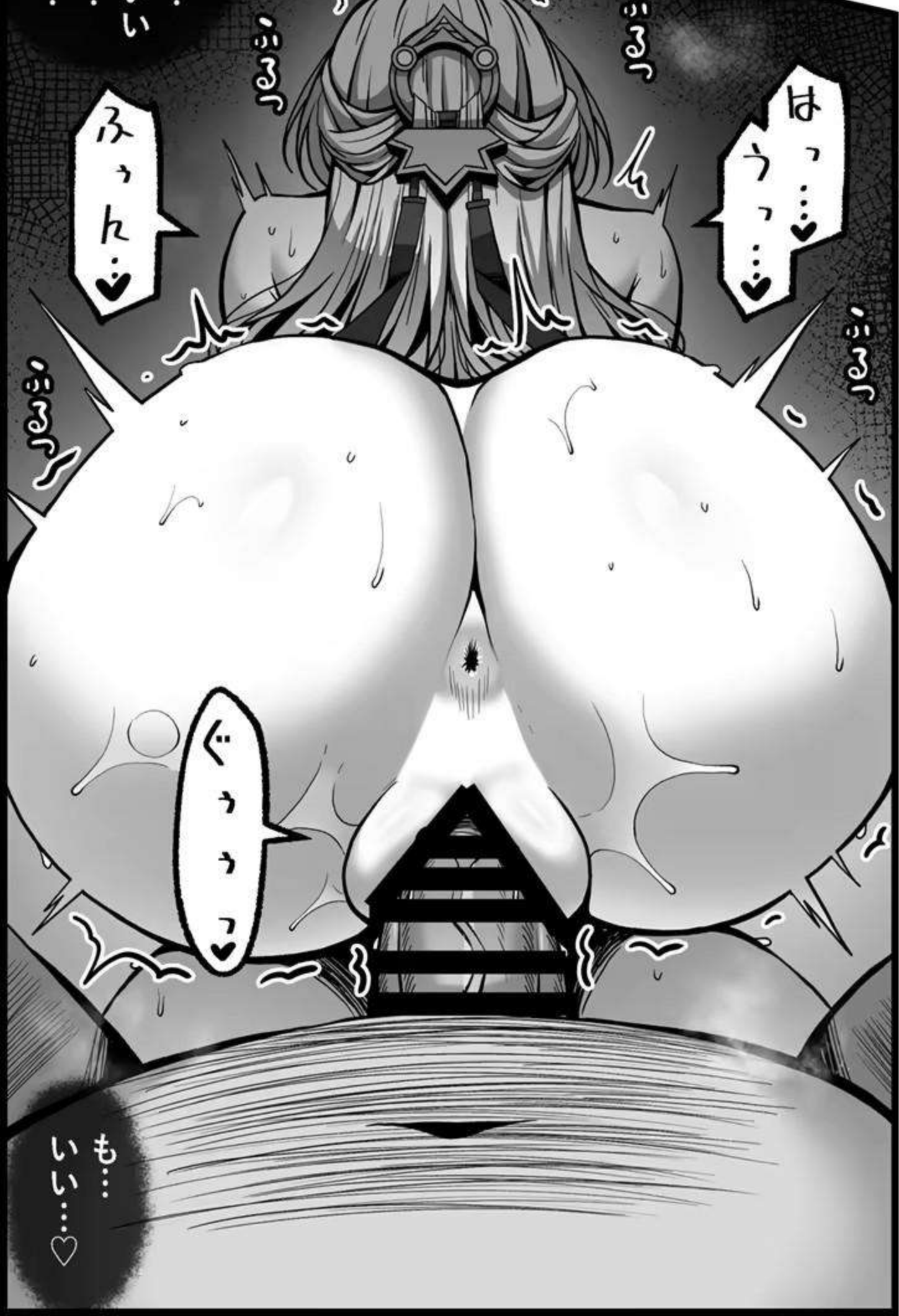
あっ♡

あっ♡

そんな
我慢の
なさでは…

ぎゅ







こう
すれば
いいですか？

よく
できてる…
おおっ…！

想像以上だ…！

さあ、
動いてみる。

うっ…♡

べー

唾液で
十分に
濡らして…
そうだ…

そうだ、
そのまま
締めつけて…！

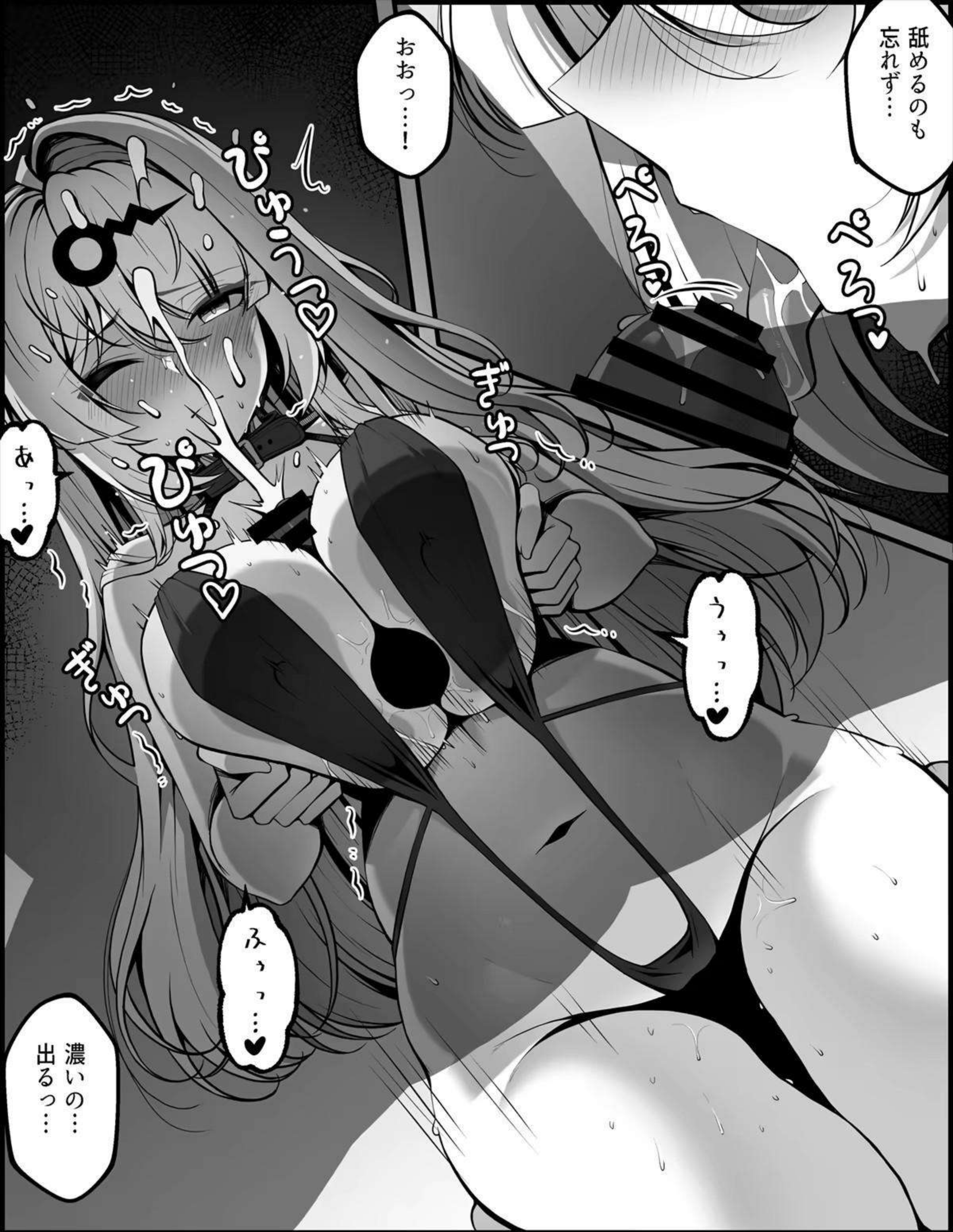
うん…♡

すっ

すっ

うっ…♡

おおっ！



また汚れたな...掃除してくれるか?



はぁっ♡

はぁっ♡

おお...



はぁっ...♡

後ろを向いて、広げろ。



ぷはっ
はいっ...♡

はぁっ...♡

くぽっ...♡



最初よりずっと上達したな。

ちゅっ♡

ちゅっ♡

やはり学習力が高い。





そんな
反応を
見せられたら、

ぎゅっ♡

じっとして
いられない
だろう！

奥まで入っ…！

大きいの…
くるう…♡

うっ…♡

くるっ…♡

おおっ…♡

ずっ…

ぽろり

ぽろり

くるっ…♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あん♡

ん



おおおお

くっくっくっくっくっく

頭が…
とろけそう…♡

はぁ…♡

ほええ♡

jejeje

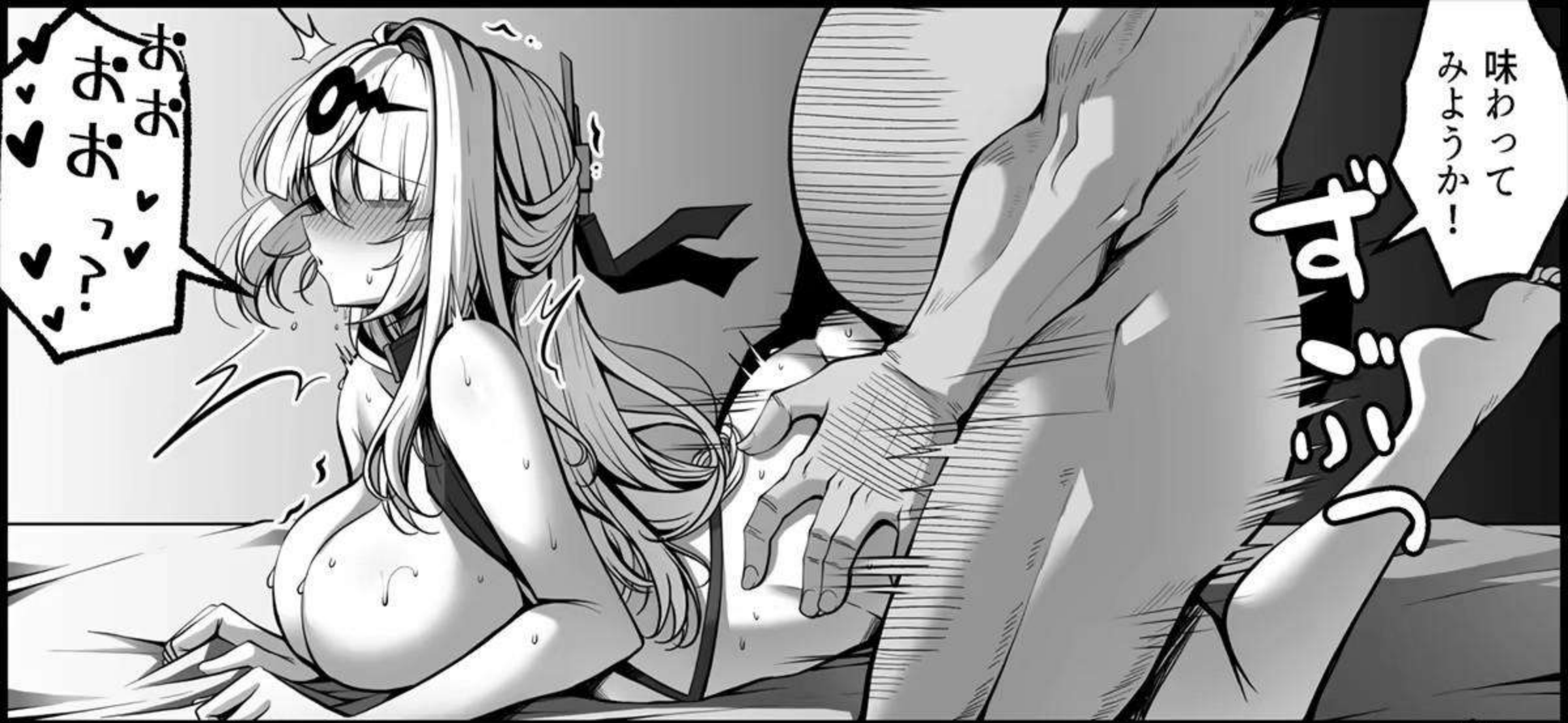
jejeje

jejeje

jejeje

jejeje





味わって
みようか!

ずい



だだだ
めめ
...

は
あ
...

めめ

ほお:
拒めないはずだ?



め

びく

本能的に
危険を
感じてるのか?

うあ
...



ちよつ...
ちよつと待つ...!

びく

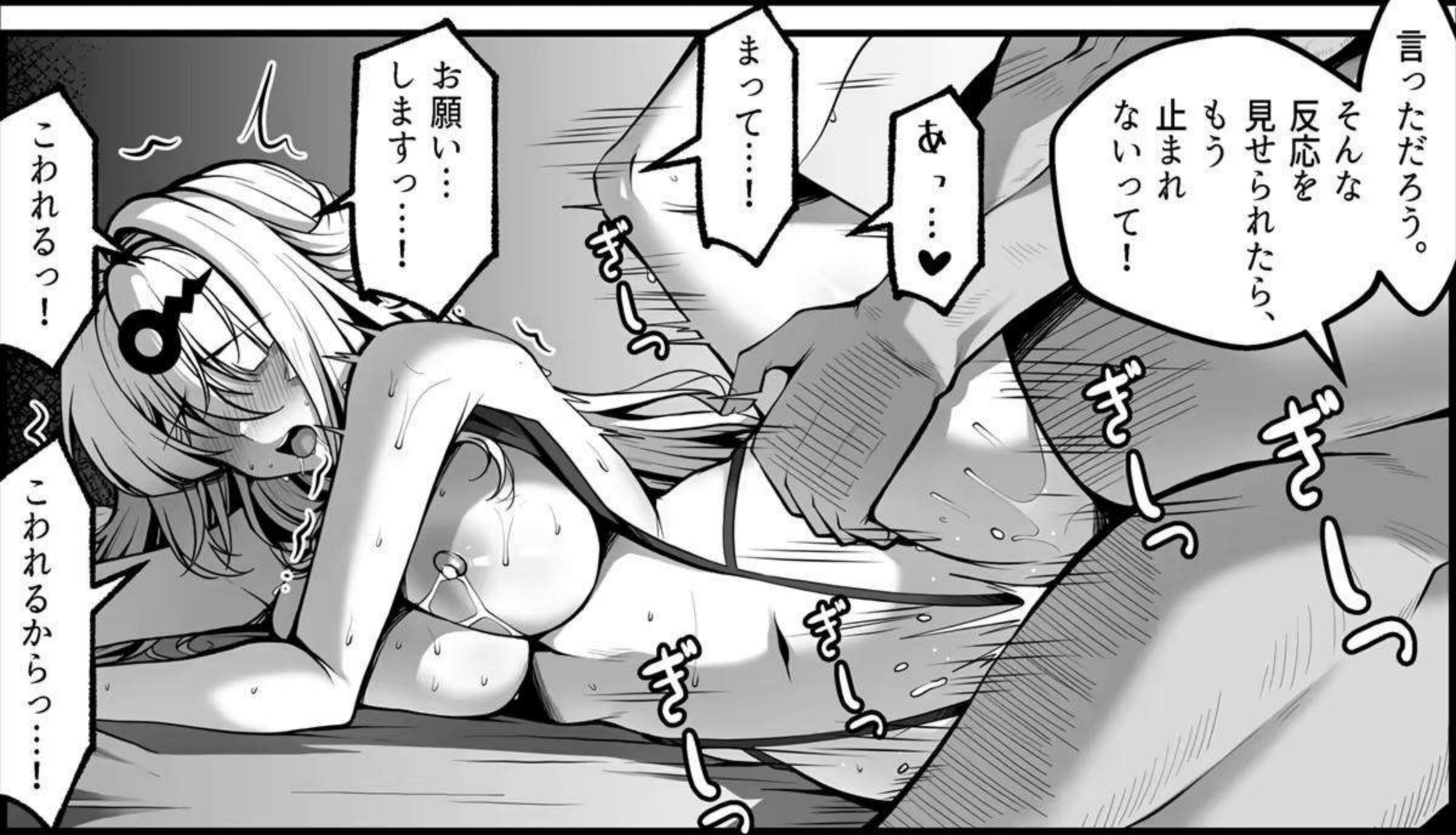
びく

あ
...

あ
...

気持ちいいの...
もうやめっ...!

これ以上は...
むりっ...!





だったら、
もう壊れる。

お前の頭に
洗脳チップが
埋め込まれた
時点で、
もう
終わってる。

ぱんっ♡

ぱんっ♡

お前の髪の毛の
一本一本から
子宮の奥まで…



お前の残り
人生までも
全部！

ぎゅっ♡

うっ…♡

もう
俺のものだ！



さあ、
壊れる！

ぎゅっ♡

だ…め…♡

ぐゅっ…♡

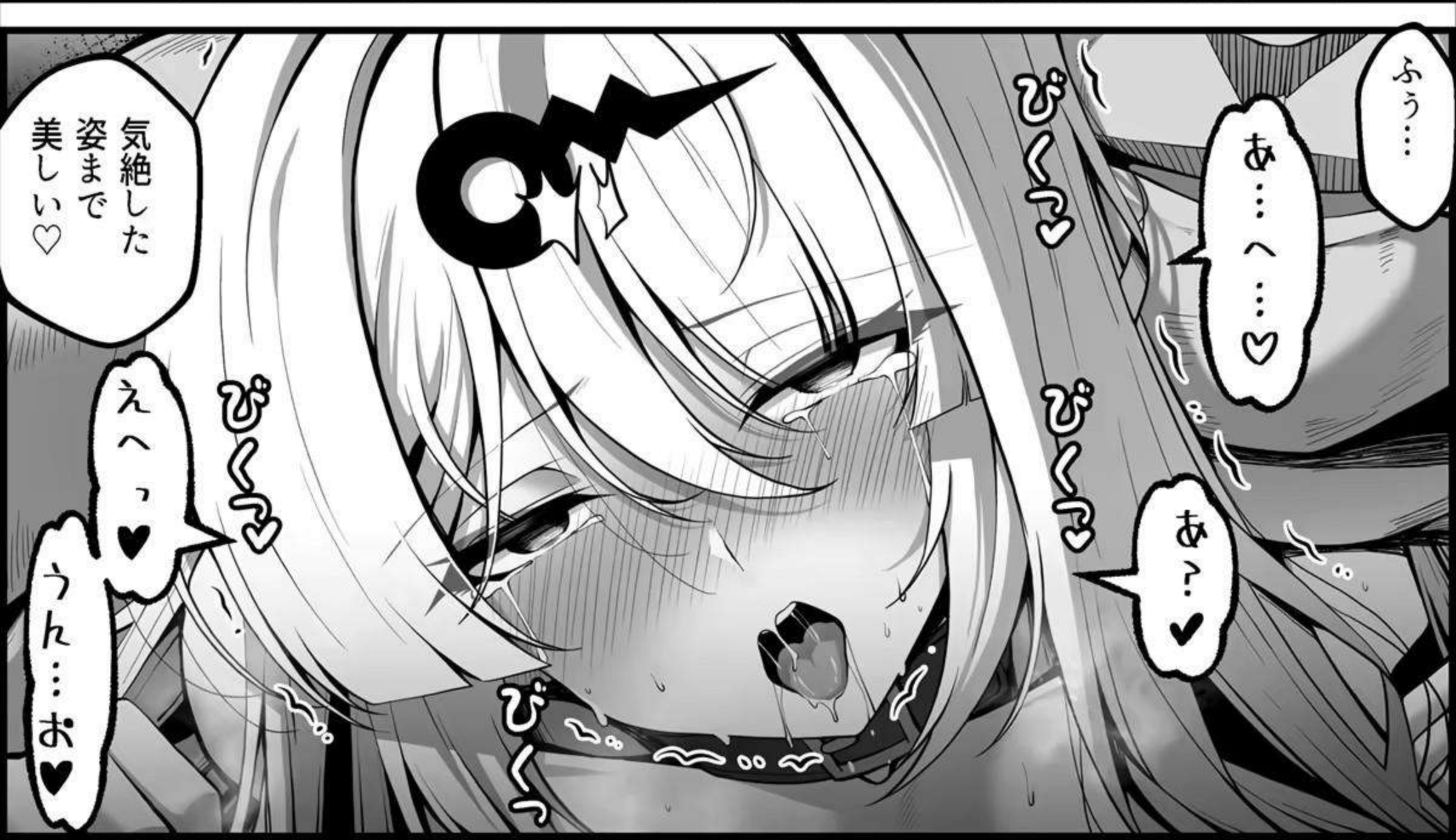
ぎゅっ♡

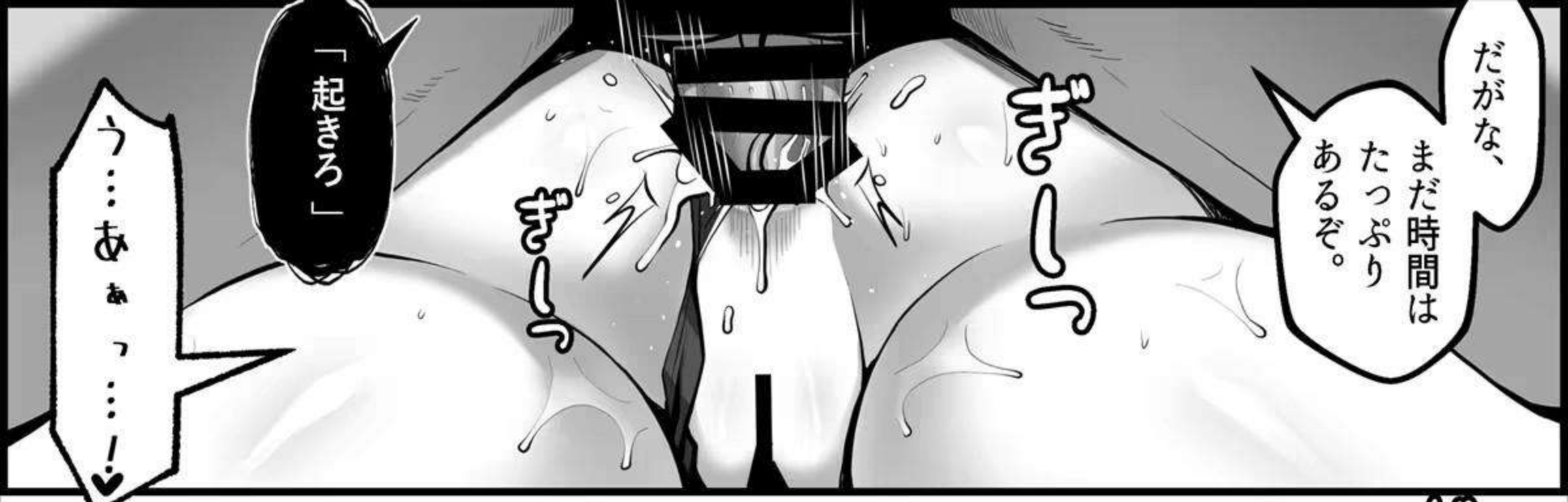
こわれろっ！

チンポしか
知らない
馬鹿になれ！

い…や…あ…♡

うぐっ…♡





だがな、
まだ時間は
たつぷり
あるぞ。

ぎー

ぎー

「起きろ」

う…あ…



ぎー

あ

う

ぎー

お

あ

ぎー

ぎー



チンポ
すま…

いまた…



お

お

お

お



いく

ぱ

奥…いく

いく



おお

あ

ぱ

ぱ

ぱ

ああ、正気に
戻った時の
反応が
楽しみだな。

はぁ……♡

ちゅっ♡♡♡

はっ……♡

ちゅっ♡♡♡

30分……ほど後
掃チームを
上に上げる。

さて……
設定は
どうして
おくか……

「3号」、答えろ。

ちゅっ♡
は、はいっ……♡

ちゅっ♡♡♡

ちゅっ♡♡♡

ちゅっ♡♡♡

この三日間

無事に
戦闘力測定を
受けたと記憶し、
日常へ
復帰しろ。

次の
召喚を待て。

デーク♡

デーク♡

ちゅっ♡

りよ……了解……
しまし……
たあっ……♡

